

合同シンポジウムとユーザ評価について

平成22年11月12日

ライフサイエンス統合データベースセンター(DBCLS)
大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構(ROIS)

シンポジウムの開催（H22年度）

<「ライフサイエンスの未来へ～10年先のデータベースを考える～」>

主催：ライフサイエンス統合データベースセンター/ROIS

共催：(独)医薬基盤研究所/(独)農業生物資源研究所/(独)産業技術総合研究所BIRC/(独)科学技術振興機構

後援：内閣府/文部科学省/厚生労働省/農林水産省/経済産業省

- ・平成22年10月5日、東京大学本郷キャンパス浅野地区内武田ホールにて開催
 - ・文科省、厚労省、農水省、経産省において、ライフサイエンス関連のDB統合を手掛けている機関が共同で開催
 - ・ライフサイエンスにかかわる情報全体の統合に際して考慮すべき問題点等についての講演および各省での取り組みの成果の報告
 - ・講演10件、ポスター発表(各省関係機関)44件
 - ・当日参加者230名、動画中継視聴70箇所
 - ・シンポジウムウェブサイトからの講演資料・録画(一部除く)の公開準備中、ポスターPDFの公開(第一弾公開完了、残りは随時受付中)
- (<https://symposium.lifesciencedb.jp/godo/>)

シンポジウム開催 無料 シンポジウム参加ホームページ
 登録申込の要 参加費無料(会場費は別途) 講演者・発表者・聴衆ともに無料
 問い合わせ先 主催者事務局(〒113-8654 東京都文京区本郷1-1-1 東京大学本郷キャンパス浅野地区内武田ホール) 電話:03-5841-3111 電子メール:dbcenter@lifesciencedb.jp

主催 文部科学省 文部科学省 文部科学省 文部科学省
 共催 独立行政法人 医薬基盤研究所 独立行政法人 農業生物資源研究所 独立行政法人 産業技術総合研究所 独立行政法人 科学技術振興機構
 後援 内閣府 文部科学省 厚生労働省 農林水産省 経済産業省

**ライフサイエンスの未来へ
10年先のデータベースを考える**

プログラム
 10:00-10:05 開会式
 10:05-10:20 講演1 独立行政法人 医薬基盤研究所 代表理事 田中 浩
 10:20-10:40 講演2 独立行政法人 農業生物資源研究所 代表理事 山本 浩
 10:40-11:00 講演3 独立行政法人 産業技術総合研究所 代表理事 山本 浩
 11:00-11:20 講演4 独立行政法人 科学技術振興機構 代表理事 山本 浩
 11:20-11:30 講演5 独立行政法人 科学技術振興機構 代表理事 山本 浩
 11:30-11:40 講演6 独立行政法人 科学技術振興機構 代表理事 山本 浩
 11:40-11:50 講演7 独立行政法人 科学技術振興機構 代表理事 山本 浩
 11:50-12:00 講演8 独立行政法人 科学技術振興機構 代表理事 山本 浩
 12:00-12:10 講演9 独立行政法人 科学技術振興機構 代表理事 山本 浩
 12:10-12:20 講演10 独立行政法人 科学技術振興機構 代表理事 山本 浩

2010年10月5日(火)
 シンポジウム 10:00～17:00(最終9:30)
 懇親会 17:30～19:30(会場¥1,000)
 会場 浅野地区内武田ホール(東京大学本郷キャンパス浅野地区)
<http://symposium.lifesciencedb.jp/godo/>

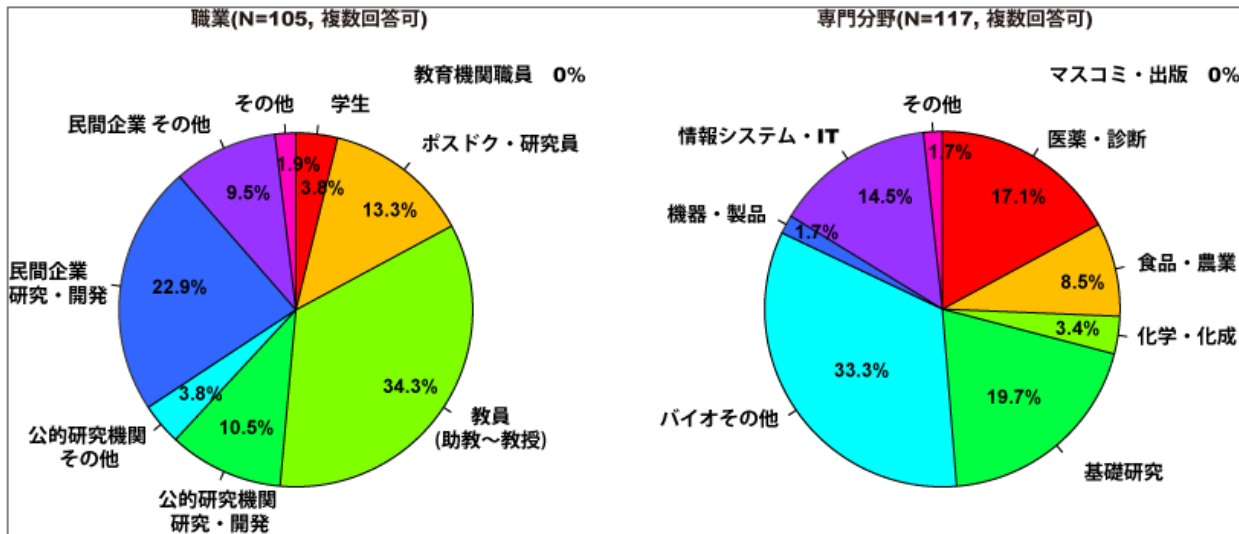


ポスターと会場の様子

H18-22年度成果に対するユーザ評価(1)

- 評価期間: H22年10月25日-11月12日
- 依頼者数: 470名余
- 機関ごとに評価ページを用意(DBCLSのみ5分類)
- 評価対象はプロジェクト全期間にわたる開発内容
- 参考資料
 - プロジェクト全期間にわたる各機関の予算配分結果
 - 平成20年度以降の年度目標と進捗のまとめ表
 - 各サービスのアクセス数について(22年度に新規に公開したサービスを除く)

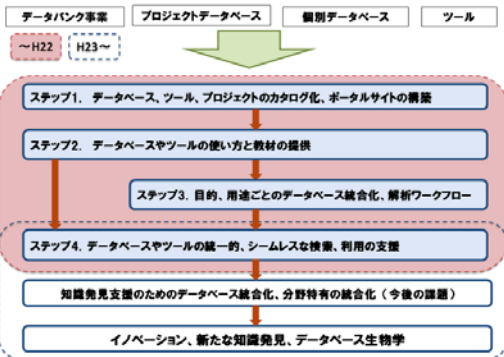
参考: 昨年の評価者分布



統合の概念図¹

下図「データベース統合化への道のり」の中の青い線で囲まれたボックスはデータベース(DB)統合化のステップを示しております。本プロジェクトでは様々な機関(16)が協力してステップ4までの課題に取り組んでまいりました。

データベース統合化への道のり (統合データベースの考え方)



評価の手順¹

本評価では機関(ライフサイエンス統合データベースセンターを除く)ごとに評価ページをご用意しました。評価ページには、各機関で開発しているサービスあるいは、実施している取り組みをご紹介します(説明機能(TEST SEARCHボタン、SHOW IMAGEボタン)がございます)。

TEST SEARCHボタン: クリックすると別タブあるいは、ウィンドウにサンプルクエリ入りの画面または検索結果が立ち上がります。サンプルクエリ入りの画面が立ち上がりましたら「検索」ボタンを押してサービスをお試ください。**SHOW IMAGEボタン:** クリックすると対象のサービスや取り組みを概念的に説明するウィンドウが立ち上がります。これらのボタンや説明は、サービス/取り組みの参考情報としてお使いください。

評価項目には、5段階評価の選択権とコメント欄が1つずつあります。複数のサービス/取り組みを実施している機関もございしますが、5段階の選択権については全体の評価をお願いします。個別のサービス/取り組みに対するご意見は、対象サービス名を明記のうえ、コメント欄に記入くださるようお願いいたします。

評価は、ご興味のあるサービス/取り組みのみでもかまいませんので、下記のリンク一覧からそれぞれの評価ページへと進みご意見をお聞かせ下さい。

なお、ブラウザをいったん閉じますとそれまでの記入内容は保存されますが、新規にブラウザを立ち上げても、以前にご記入いただいた5段階評価の選択などの個人ごとの情報は確認できませんのでご注意ください。

各機関の評価ページ¹

- ライフサイエンス分野のデータベース、解析ツール、メタデータ案内サイト(生命科学振興機構)²
- KazusaAnnotation(かずさDNA研究所)³
- 植物・哺乳類オミクス情報および蛋白質構造実験情報(理化学研究所)⁴
- フラムネット医薬品・化合物データベース(京都大学)⁵
- 統合生命科学データベース構築方式の開発(東京理科大学、大阪大学)⁶
- ロゼッタリ/エーシェン/DB(東京大学医学部、東京大学付属病院、筑波大学医学部、日立製作所)⁷
- 統合データベース開発:多型知能表現技術開発(九州大学)⁸
- 糖鎖関連データベースの統合(産業技術総合研究所糖鎖工学研究センター)⁹
- 生体分子の熱力学データと構造データの統合(九州工業大学)¹⁰
- 次世代シーケンサ由来データのアーカイブと解析(バイオバンク(国立遺伝学研究所))¹¹
- ワークフロー開発(産業技術総合研究所生命情報工学研究センター)¹²
- 「アノテータ・キュレータの教育」における取り組み(長浜(理)大学)¹³
- 「データベース高度利用者養成」の取り組み(お茶の水女子大学)¹⁴
- バイオデータベースサー/構築演習(東京大学新領域(理)科学研究所)¹⁵
- 専門用語辞書管理システムと専門用語解析技術(奈良先端科学技術大学院大学)¹⁶
- 基礎技術開発(ライフサイエンス統合データベースセンター)¹⁷
- ポータル&コンテント(ライフサイエンス統合データベースセンター)¹⁸
- 検索(ライフサイエンス統合データベースセンター)¹⁹
- 文献執筆支援(ライフサイエンス統合データベースセンター)²⁰
- データベース&アーカイブ(ライフサイエンス統合データベースセンター)²¹

参考資料¹

- H22成果目標と進捗(途中)および9月末時点の目標 (PDF) (2023.11.28)
- H21成果目標と進捗(最終) (PDF) (2023.12.008.2023)
- H20成果目標と進捗(最終) (PDF) (2023.12.009.2023)
- ※各機関の目標と進捗をまとめた表(平成20年度以降に作成を開始したものです)。
- H18~22各機関予算配分 (PDF) (2023.12.11.2023)

H18-22年度成果に対するユーザ評価(2)

文部科学省委託研究開発事業
統合データベースプロジェクト

検索(ライフサイエンス統合データベースセンター)¹

評価対象のサービス/取り組み一覧¹

TEST SEARCH

生命科学データベース横断検索(リンク²)
[アクセス数]
 検索回数(平成22年1月~7月) 160,676回
 ページ数(平成22年1月~7月) 250,512回

説明

散在する生命科学分野の分子データベース(国内外)を、特許や文献(総説誌、学会要旨)とあわせて一括して検索できる、Googleライクなサービスです。経済産業省や農林水産省の統合データベースプロジェクトでまとめているデータベース内も検索できます。検索対象 250件以上

TEST SEARCH

TogoProt(リンク²)
[アクセス数]
 平成22年度に新規公開のためありません

テストサーチ他

散在する多数の蛋白質関連データベース(国内外)の情報を、蛋白質ごとにまとめて一覧できるサービスです。情報を蛋白質のIDごとにまとめているので、キーワードで直接検索する場合に比べて、特定の分子の情報を過不足なく得ることができます。検索対象DB 約40件

上記サービス/取り組みの評価¹

これらのサービス・取り組みについて、今後の進め方に関するご意見をお聞かせください。

選択肢	件数	割合	投票
かなり役に立ちそうなので、今後も進めてほしい	0	0.0%	<input type="button" value="投票済"/>
それなりに役に立ちそうなので、できる範囲で今後も進めてほしい	0	0.0%	<input type="button" value="投票済"/>
責任をもって評価できない	0	0.0%	<input type="button" value="投票済"/>
あまり役に立たなさそうなので、今後は進めなくてもよい	0	0.0%	<input type="button" value="投票済"/>
まったく役に立たなさそうなので、やめたほうがよい	0	0.0%	<input type="button" value="投票済"/>
投票総数	0		

これらのサービス/取り組み全体としてあるいは、個別のサービス/取り組みについて以下のコメント欄にご意見をお聞かせ下さい。

コメント欄:

5段階評価

自由記述欄

* ご協力ありがとうございました。